

[様式第3号]

資料提供年月日	平成30年12月13日	
問い合わせ先	課名	環境事業課
	電話	直通 803-1302 内線 3970
担当者	職名・氏名	課長 岡崎
	職名・氏名	課長補佐 橋本

## 広 報 連 絡

### 1 件 名

一般廃棄物処理業合理化事業計画に基づく平成29年度の合理化事業の評価について

### 2 趣 旨

岡山市一般廃棄物処理業合理化事業計画に基づく合理化事業の実施に関して、対象業者との間で締結された、「平成26年度以降の合理化事業の実施に関する個別協定書」第8条の規定により、平成29年度の合理化事業の効果に関する代替業務提供の評価を行い、提出された財務諸表の概要とともに公表するもの。

### 3 備 考

「平成29年度の合理化事業の効果に関する評価書」の内容は別添のとおり。  
なお、本件については本日の環境消防水道委員会で説明します。

## 平成29年度の合理化事業の評価について

### 「平成29年度の合理化事業の効果に関する評価書」(レコルテ)

岡山市一般廃棄物処理業合理化事業計画に基づく合理化事業の実施に関して、平成26年度以降の合理化事業の実施に関する個別協定書第8条の規定により、前年度の代替業務に関する財務諸表が提出され、代替業務の提供を受けた株式会社レコルテに対する評価を次のとおり行うものとする。

項 目	結果／評価
1 平成29年度の年間し尿収集量及び29年度当初の許可車両台数 [し尿収集量と車両数の設定] 参照	・し尿収集量 予測値 19,530 kl 差 [5営業所計] 実績値 17,470 kl 2,060 kl ・平成29年度当初許可車両数 12台
2 平成29年度内に実施された減車台数	・減車台数 2台 ・平成29年度末許可車両数 10台
3 平成29年度に受託した代替業務の内容及び受託金額 [平成29年度代替業務(株)レコルテ] 参照	・代替業務額 18業務 184,847,930円
4 減車の実施状況に関する評価	・し尿収集量の減少に伴い、予定どおり計画期間内に2台減車を実施した。
5 代替業務（これによる利益を含む。）の活用状況に関する評価	・平成29年度は活用がないため評価なし。
6 財務諸表の概要 [(株)レコルテの財務諸表(概要)] 参照	・損益計算書 売上高 133,335千円 営業利益 25,804千円 ・市の決算期と相違し、代替業務額との単純比較はできないが、売上高に対して19.4%の営業利益率を上げている。 ・純資産が増加し、過大な投資もないため、経営は良好といえる。

## し尿収集量と車両数の設定

H26.4.1 予測値 **実績値** 予測値 **実績値** 予測値 **実績値** 予測値 **実績値** 予測値 **実績値** H26～H30

業 者	許可更新	H26年	<b>H26年</b>	H27年	<b>H27年</b>	H28年	<b>H28年</b>	H29年	<b>H29年</b>	H30年	<b>H30年</b>	計画期間 減車数
レコルテ 岡北営業所		3,681	<b>3,595</b>	3,559	<b>3,444</b>	3,442	<b>3,242</b>	3,328	<b>3,049</b>	3,219		
許可台数	2	2	<b>2</b>	2	<b>2</b>	2	<b>2</b>	2	<b>2</b>	2		
減車		0	<b>0</b>	0	<b>0</b>	0	<b>0</b>	0	<b>0</b>	0		0
レコルテ 八晃営業所		5,563	<b>5,265</b>	5,319	<b>4,905</b>	5,085	<b>4,582</b>	4,862	<b>4,556</b>	4,648		
許可台数	3	3	<b>3</b>	3	<b>3</b>	3	<b>3</b>	3	<b>2</b>	2		H.29.4.25 減車済
減車		0	<b>0</b>	0	<b>0</b>	0	<b>0</b>	0	<b>1</b>	1		1
レコルテ イオス営業所		1,643	<b>1,663</b>	1,623	<b>1,536</b>	1,604	<b>1,463</b>	1,585	<b>1,430</b>	1,566		
許可台数	1	1	<b>1</b>	1	<b>1</b>	1	<b>1</b>	1	<b>1</b>	1		
減車		0	<b>0</b>	0	<b>0</b>	0	<b>0</b>	0	<b>0</b>	0		0
レコルテ 衛生営業所		3,904	<b>3,922</b>	3,814	<b>3,663</b>	3,726	<b>3,481</b>	3,640	<b>3,400</b>	3,556		
許可台数	2	2	<b>2</b>	2	<b>2</b>	2	<b>2</b>	2	<b>2</b>	2		
減車		0	<b>0</b>	0	<b>0</b>	0	<b>0</b>	0	<b>0</b>	0		0
レコルテ 高松営業所		6,360	<b>5,654</b>	6,278	<b>5,448</b>	6,196	<b>5,184</b>	6,115	<b>5,035</b>	6,036		
許可台数	4	3	<b>4</b>	3	<b>4</b>	3	<b>4</b>	3	<b>3</b>	3		H.30.3.28 減車済
減車		1	<b>0</b>	0	<b>0</b>	0	<b>0</b>	0	<b>1</b>	0		1
レコルテ 収集量計		21,151	<b>20,099</b>	20,593	<b>18,996</b>	20,053	<b>17,952</b>	19,530	<b>17,470</b>	19,025		
許可台数計	12	11	<b>12</b>	11	<b>12</b>	11	<b>12</b>	11	<b>10</b>	10		
減車計		1	<b>0</b>	0	<b>0</b>	0	<b>0</b>	0	<b>2</b>	1		2

※【各業者名の欄の数字】:年間し尿収集量(単位はキロリットル)

※【許可台数】:1台当たりの年間適正収集量を2,327キロリットル(区域調整後の昭和56年度年間収集量116,308キロリットルを許可台数50台で除した数値)と設定して、当該年度の収集量を2,327で除して得た計算上の収集車両台数(端数は切り上げ)を算出し(計算台数)、各業者の各年度の計算台数を基準としつつ、各社の収集実態を踏まえて収集に必要な台数を確定して許可する。この許可車両が合理化事業の対象となる。

平成29年度代替業務 (株)レコルテ

課名	番号	委託事業名	委託額
下水道施設管理課 (西部)	1	旭西排水センター受水槽等清掃業務委託	179,280
	2	芳賀佐山第1ポンプ場ほか沈砂池清掃業務委託	523,800
	3	芳賀佐山浄化センターほか水処理等運転管理業務委託	30,456,000
	4	足守浄化センター汚泥脱水処理業務委託(単価契約)	19,695,305
下水道施設管理課 (東部)	5	中原浄化センターほか汚泥脱水処理業務委託 (単価契約)	34,658,285
一宮浄化センター	6	外周側溝等清掃業務委託	1,555,200
	7	200系硝酸化槽希釈水配管等清掃業務委託	788,400
	8	200系処理槽等清掃業務委託	1,717,200
	9	200系投入槽ほか清掃業務委託	4,224,238
	10	脱水汚泥運搬・処理業務委託(単価契約)	42,605,942
環境施設課	11	山田最終処分場汚水処理施設運転管理業務委託	8,640,000
	12	松ヶ鼻最終処分場汚水処理施設運転管理業務委託	5,961,600
	13	松ヶ鼻最終処分場汚泥採取運搬業務委託(単価契約)	1,096,934
第1事業所	14	浄化槽汚泥固液分離業務委託 (分離液処理施設管理業務)	6,091,200
	15	当新田浄化センター浄化槽汚泥沈砂槽ほか清掃業務委託	1,620,000
	16	当新田浄化センター前処理棟各槽及び汚泥貯留槽清掃 業務委託	3,304,800
合計			163,118,184

受託額の1割の利益相当額を拠出する業務

課名	番号	委託事業名	算入額
第1事業所	17	浄化槽汚泥固液分離業務委託(現地業務)	21,729,746
	18	浄化槽汚泥固液分離業務委託 (当新田浄化センター業務)	

委託額の1割を代替業務に準じて算入する額

総合計			184,847,930
-----	--	--	-------------

(株)レコルテの財務諸表(概要)

○ 貸借対照表の要旨

(平成30年7月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
<b>流動資産</b>	<b>203,950</b>	<b>流動負債</b>	<b>32,364</b>
現金及び預金	185,698	未払金	17,061
売掛金	18,095	前受金	13,420
未収入金	0	預り金	1,650
立替金	77	未払法人税等	182
仮払金	80	仮受金	51
		<b>固定負債</b>	<b>162,380</b>
<b>固定資産</b>	<b>81,638</b>	長期借入金	160,000
<b>有形固定資産</b>	<b>1</b>	退職給付引当金	2,380
工具・器具・備品	1	<b>負債合計</b>	<b>194,744</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>81,637</b>	<b>純資産の部</b>	
出資金	80,914	<b>株主資本</b>	<b>90,844</b>
長期前払費用	9	<b>資本金</b>	<b>27,000</b>
繰延税金資産	714	<b>資本剰余金</b>	<b>11,000</b>
		資本準備金	11,000
		<b>利益剰余金</b>	<b>52,844</b>
		別途積立金	0
		繰越利益剰余金	52,844
		(うち当期純利益)	28,867
		<b>純資産合計</b>	<b>90,844</b>
<b>資産合計</b>	<b>285,588</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>285,588</b>

○ 損益計算書の要旨(代替業務)

自 平成29年 8月 1日

至 平成30年 7月31日

(単位:千円)

<b>売上高</b>	<b>133,335</b>
受託収入	133,335
<b>売上原価</b>	<b>97,824</b>
当期製品製造原価	97,824
<b>売上総利益</b>	<b>35,511</b>
販売費及び一般管理費	9,707
<b>営業利益</b>	<b>25,804</b>
営業外収益	125
営業外費用	0
<b>経常利益</b>	<b>25,929</b>
特別利益	0
特別損失	0
<b>税引前当期純利益</b>	<b>25,929</b>